

# 国労

# 蘇我運輸区分会ニュース

# 2023メーデー前夜祭

4月28日（金）18時半～ 千葉市民会館



## 日本の労働運動の再生

いまこそ、労働組合の存在価値を語る。講師：二瓶久勝さん

若者が・・・いない！  
記事に入る前に、本大会に参加して思ったことから始めます。

率直に言って、一番こ  
ういった講演を聞いて  
ほしい若い人の姿が・  
ほとんど皆無といった  
状況にやりせなさを感

じました。勿論、これに限ったことではなく、12月の平和集会、3月の春闘集会・等々、同様の状況であります。運動を続けていく意義はありますが、形骸化している印象も多々受けた次第であります。平均年齢がどう見ても70歳ほどの参加状況の中で「労働運動の再生」と言っても正直な話「先が見えてんじやん」・・・であります。とは言え、当該問題は若い労働者たちに頑張ってもらわなければ、自身自身の今後の人生設計さえも不安であるし、自

### 日本の労働者の

### 置かれている状況

30年間賃金が上がっておらず、頼みの労働組合も約5600万人の労働者の組合組織率は年々低下し、現在は約16、5%という厳しい状況です。講演では国鉄の分割民営化を始め、総評の解体で労働者も含め、社会全体が分断された歴史にも触られました。

### 少子化対策、

### 待ったなし！

人口減少により、数十年後には一人の高齢者を若い世代一人で支えなければならぬという現実不可能な数字が発表されています。少子化問題は緊急課題です。

労働運動の再生は、私たち世代から、若い世代へ確実に引き継ぐ工夫を考えなければなりません。



仕事のための8時間、  
休息のための8時間、  
自分のための8時間。

労働環境の中でも特に非正規雇用制度をなくし、安心して暮らし続けられる賃金が保証されることがまず第一であり、医療、介護、教育などの社会環境の充実も急務であります。

労働運動の再生は、私たち世代から、若い世代へ確実に引き継ぐ工夫を考えなければなりません。

☆ 連合のメーデーに岸田総理が参加したそうなの！ 呼ぶ方も呼ばれる方も馬鹿ですな！！